



## 正・副議長決まる

3月定例会において正・副議長が決まりました。

議長 中村 菊雄



副議長 新井 雅博



## 「就任にあたって」

市民の皆様には就任の挨拶を申し上げます。

去る3月1日に開催されました平成13年第一回定例会におきまして私どもが議長・副議長の要職に就任させていた

いただきましたことは身に余る光栄に存じますと共にその責任の重大さを痛感している次第です。

二十一世紀に入り少子高齢化、国際化、高度情報化、地方分権化が進む中で地域の特性を生かし住民の意向を反映し市政の発展と市民福祉の向上並びに議会の円滑な運営に誠心誠意努力いたす覚悟でございますので皆様の一層の御指導御協力を賜ります様御願ひ申し上げます就任の挨拶といたします。

## 3月定例会のあらまし

定例会は、3月1日から3月16日までの16日間の会期中開催されました。

平成13年度藤岡市一般会計予算など39議案、議員提出議案3件が提出されました。

1日〃本会議 会期の決定、議案39件を上程 うち17議案を即決。

2日〃本会議9議案、議員提出議案3件を即決。総務常任委員会、教務厚生常任委員会

7日〃予算特別委員会

8日〃予算特別委員会  
12日〃本会議一般質問  
16日〃本会議、委員会付託・議員提出追加議案1件を即決



4月8日に竹沼桜まつりが行われました

# 一 般 質 問

## 社会資本の

### 整備促進について

木村 喜徳

**問** 現在の社会資本整備の状況をどのように考えているのか又どのような都市構想の下に

藤岡市の近代化を促進するのか。

**答** 都市基盤整備や文化・福祉施設などの生活関連施設は先

進しているとは考えていない。

又近代化に向かって、しっかりと

とした政策の策定と政策方針に

基づき事業推進を積極的に進め

市民福祉並びに市民生活の利便

性の向上を目的とした事業振興

を進めるものとする。

**問** 将来の藤岡のために今な

さねばならないことが有ると思

うが、今後どのような方針に沿

って町づくりを進めるのか。

**答** 政策能力並びに事業推進

能力の向上は必要要件であり自

ければならない。幹線道路や福祉施設や子育て環境の整備や潤いのある空間の整備が緊急に取り組む課題だと思つ。又藤岡市固有の優位性を生かし交流文化都市の実現を目指す。

### ISOについて

青木 寛

**問** 藤岡市は、ISO認証取得についてどのように考えているのか伺います。

**答** 藤岡市においてもISO

認証取得については、市民サービスの向上や環境負荷の低減が

図れるなど、その重要性は十分

認識しており、市長からの指示により調査研究を開始していま

す。

**問** ISOのシステムが行財

政改革の中にも利用できるのではないかと思つが、具体的な取り組みについて伺います。

**答** ISOのシステムが行財

政改革の中にも利用できるのではないかと思つが、具体的な取り組みについて伺います。

**答** 現時点では検討している

段階ですが、質の高い市民サー

ビスの提供、事務事業の見直し

による合理化、生活環境の保全

などのPR、更には省資源対策

など経費削減の効果も期待でき

るのではないかと予想されま

す。藤岡市の現状に合った認証

取得を検討し、行財政改革の視点からもこれらを進めていきた

いと考えています。

### 公園の現状と未来

反町 清

**問** 現在藤岡市にはどんな種類の公園と数が有るのか。

**答** 種類については総合公

園、運動公園、歴史公園、おやこ広場等8種類程、数は公園広

場等大小合計37カ所。

**問** 今後の計画、拡張につい

て、地域配分し、身近で安心してくつろげる公園を設けてほしい。

**答** 既に藤岡市緑の基本計画

案を策定した。住民の意見を求めた後速やかに決定し、公園、

緑地等の整備を進めたい。第三

次総合計画のまちづくりの中に

自然と共生する美しい都市づくりとしている4つの基本方針を

設定し、個性豊かなまちづくりを進めて行きたい。目標年次を

平成27年と設定し現在市民1人

当たりの公園面積を9.12㎡から51.43㎡に、街区公園を5カ

所から22カ所、市街化調整区域

内の小公園も40カ所程度整備して行く。公園のバリアフリー関

係も整備の際に極力配慮し、関係

係機関や団体等と協議し慎重に進めて行きたい。

**問** ボランティア支援について

**答** ボランティア支援係が設

置されるが、具体的にどの様なことを行つか伺いたい。

**答** 今までは、対応や支援等

一元化されていなかったもので

窓口を設置し、登録制度や補助

対象の整備、役割の明確化など

ボランティア団体を取り巻く環

境整備を図っていききたい。

**問** だれもが普通にボランテ

ィアに参加し、人と人との交流

自分発の社会貢献に喜びと生き

がいを見いだす社会となること

を願っているが、中心拠点の設置・助成金について、ボランテ

ィア講座開催、新聞発行・子育て及び高齢者援助のファミリー

サポートセンターについて伺いたい。

**答** 中心拠点の具体的場所等

は決定していないが、必要であると認識しています。助成金に

ついてはぜひ伺いたい。庁

内、市民の方々の意見を聞き方針を定めて、具体的な事業の実

施に移させていただきたいと思

っている。

### 地域防災計画について

金子 勝治

**問** 地域防災計画には危機管理意識が表されているが大災害が発生した場合、自主防災組織が初期活動を行うために必要な資器材の、準備状況について

藤岡市の防災総合訓練を実施

する計画の有無について 大災害時に於ける児童生徒の、帰宅

方法について、伺いたい。

方法について、伺いたい。

【答】 市内の96%に自主防災組織がありハンドメガホン・ヘルメット・腕章等を貸与している。防災訓練は5月30日に神流川河川敷で避難・救助・消火・復旧等の訓練を行う予定。児童生徒の安全帰宅問題は、教育委員会等で協議をしていきたい。

【問】 林野火災や河川敷の野火に必要な消火用資器材が不足していないか。市職員で編成する機動隊の装備・資器材・貸与品についても伺いたい。

【答】 林野火災等の消火用資器材は、広域消防と調整していきたい。機動隊用の貸与品は雨がっぱ・長靴・手袋であり、今後整備をしていきたい。

### ごみ分別収集体制について

三好 徹明

【問】 芦田町16、17区の区民の皆さんは、区長をはじめ推進委員さんの指導のもと、当番で午前7時より収集立合を実施しております。資源ごみを出す側と指導監視する側との体験を市民が共有することによって環境問

題に対する市民の意識が深まるものと思います。全市的な指導体制の方向をうかがいます。

【答】 分別収集は、市民の皆様の実態になりますので理解を求め、さらにごみの出し方などのチラシを掲示できる看板を設置し、ポイ捨てなどされないきれいな藤岡市になるよう啓発していきます。

### 行政情報の管理と取り扱いについて

三好 徹明

【問】 市立図書館に「ふじおかNOW」というミニコミ誌が置かれていますが、発行人や発行場所が定かでないものであっても公共の場所を取り扱う理由について伺います。

【答】 基本的な人権の一つである知る自由のもと、一般出版物として取り扱っております。内容の判断については、公の秩序、善良な習俗等に反しないかを施設長などが判断対応処理してまいります。

【問】 発行人無記名の「ふじおかNOW」12号には市職員の感想として藤岡市議会はこども議会よりひどいとか、市議は民主主義の寄生虫とか、市民が選んだ議員を中傷誹謗した内容があります。発行人は、4年前の「口止め汚職事件」に深くかわり、元議員から恐喝で告訴された元毎日新聞記者です。その人物が市長の親族会社の独身寮に電話を設置し、そこで「ふじおかNOW」の版下製作をしていると指摘されております。市長はそれらを承知されているかどうか伺います。

【答】 発行人が誰であろうが問題は中身なのであって、行政情報として必要だとの判断で収集しております。また発行人の人物等についてもすべて承知のうえ「ふじおかNOW」創刊号に祝辞を載せました。

### 林道について

山田 一友

【問】 林道東御荷銚線・奈良山線・高畑線・スーパー林道等の整備と供用時期について。

【答】 東御荷銚線については平成13年度において県営事業により林道上部下部の2カ所に集水ボーリングを施工し地下水の排除を行う。市では県補助事業で路面崩落箇所、及び沢水の排水施設の復旧工事を計画、工事完了後計器観測にて安全性を確認し平成14年4月車両通行が可能となると思う。奈良山線は工事の残り1、180mで工事が容易なため終点甘楽町境まで4年で完成予定であり、平成17年4月頃供用予定です。高畑線については4、400mの調査測量設計を行い、全体事業量が明確になるので完成時期をお知らせ出来ると思う。産業の振興と生活環境の向上のため努力したいと思う。スーパー林道については路面凍結のため遅れたが平成13年度中早い時期に行い、又県道の昇格を含め検討を考えています。

### 県道について

山田 一友

【問】 県道下日野神田線・県道上日野藤岡線・黒石地区バイパス

又構想の進捗状況について。

【答】 県道下日野神田線は、日野地区と高山地区を結ぶ唯一の道路であり、早急に事業化していただけるよう要望している。道路であり、土木事務所の計画では1・5車線であり、早期事業化に向け調査費の予算要求しているところ、県と連携して、当事業の推進を図りたいと考えています。

2点目の県道上日野藤岡線の黒石地区バイパス構想ですが、近年の交通量の増大から危険も多く、山側急勾配で工法的に困難な所でバイパス構想が浮上しているところであり、藤岡土木事務所の事業計画として、中倉・塩平間の事業終了後に、事業化を検討したいとの事で市としても早期事業化に向け強く要望し、日野・高山の交通安全と振興に力を入れてまいりたいと考えています。



# 議案等審議結果(3月定例会)

番 号	件 名	結 果
<b>市長提出議案</b>		
第 1 号	教育委員会委員の任命について	同 意(全員一致)
第 2 号	藤岡市部設置条例の全部改正について	可 決(全員一致)
第 3 号	らん藤岡の設置及び管理に関する条例の一部改正について	可 決(多数)
第 4 号	藤岡市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について	可 決(全員一致)
第 5 号	藤岡市職員の特殊勤務手当に関する条例の一部改正について	可 決(全員一致)
第 6 号	藤岡市霊柩自動車利用条例の一部改正について	可 決(全員一致)
第 7 号	藤岡市福祉医療費支給に関する条例の一部改正について	可 決(全員一致)
第 8 号	藤岡市廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部改正について	可 決(全員一致)
第 9 号	藤岡市介護給付費準備基金条例の制定について	可 決(全員一致)
第 10 号	藤岡市営駐車場の設置及び管理に関する条例の全部改正について	可 決(全員一致)
第 11 号	藤岡市労働環境整備資金融資促進条例の一部改正について	可 決(全員一致)
第 12 号	藤岡市勤労者生活資金融資条例の一部改正について	可 決(全員一致)
第 13 号	藤岡市勤労者住宅建設資金融資促進条例の一部改正について	可 決(全員一致)
第 14 号	藤岡市下水道条例の一部改正について	可 決(多数)
第 15 号	藤岡市用品調達基金条例の廃止について	可 決(全員一致)
第 16 号	藤岡市簡易水道事業の設置等に関する条例の一部改正について	可 決(全員一致)
第 17 号	藤岡市等介護認定審査会共同設置規約の変更について	可 決(全員一致)
第 18 号	市道路線の廃止について	可 決(全員一致)
第 19 号	市道路線の認定について	可 決(全員一致)
第 20 号	藤岡市営上落合土地改良事業計画の変更について	可 決(全員一致)
第 21 号	平成12年度藤岡市一般会計補正予算(第3号)	可 決(全員一致)
第 22 号	平成12年度藤岡市国民健康保険事業勘定特別会計補正予算(第3号)	可 決(全員一致)
第 23 号	平成12年度藤岡市老人保健特別会計補正予算(第2号)	可 決(全員一致)
第 24 号	平成12年度藤岡市介護保険事業勘定特別会計補正予算(第2号)	可 決(全員一致)
第 25 号	平成12年度藤岡市住宅新築資金等貸付事業特別会計補正予算(第1号)	可 決(全員一致)
第 26 号	平成12年度藤岡市学校給食センター特別会計補正予算(第2号)	可 決(全員一致)
第 27 号	平成12年度藤岡市下水道事業特別会計補正予算(第3号)	可 決(全員一致)
第 28 号	平成12年度藤岡市特定地域生活排水処理事業特別会計補正予算(第1号)	可 決(全員一致)
第 29 号	平成12年度藤岡市水道事業会計補正予算(第2号)	可 決(全員一致)
第 30 号	平成13年度藤岡市一般会計予算	可 決(多数)
第 31 号	平成13年度藤岡市国民健康保険事業勘定特別会計予算	可 決(全員一致)
第 32 号	平成13年度藤岡市老人保健特別会計予算	可 決(全員一致)
第 33 号	平成13年度藤岡市介護保険事業勘定特別会計予算	可 決(全員一致)
第 34 号	平成13年度藤岡市住宅新築資金等貸付事業特別会計予算	可 決(全員一致)
第 35 号	平成13年度藤岡市学校給食センター特別会計予算	可 決(全員一致)
第 36 号	平成13年度藤岡市下水道事業特別会計予算	可 決(全員一致)
第 37 号	平成13年度藤岡市特定地域生活排水処理事業特別会計予算	可 決(全員一致)
第 38 号	平成13年度藤岡市簡易水道事業特別会計予算	可 決(全員一致)
第 39 号	平成13年度藤岡市水道事業会計予算	可 決(全員一致)
<b>議員提出議案</b>		
第 1 号	藤岡市議会委員会条例の一部改正について	可 決(全員一致)
第 3 号	藤岡市議政務調査費の交付に関する条例の制定について	可 決(多数)
第 4 号	藤岡市議会事務局条例の一部改正について	可 決(多数)
第 5 号	議員川野盛幸君の議員辞職勧告決議について	可 決(多数)
<b>推 薦</b>		
	藤岡市農業委員会委員の推薦について	推 薦(全員一致)
<b>選 挙</b>		
第 1 号	議長の選挙	当 選
第 2 号	副議長の選挙	当 選
第 3 号	多野藤岡広域市町村圏振興整備組合議会議員の補欠選挙	当 選
<b>動 議</b>		
	議員川野盛幸君の議員辞職勧告の動議	取り下げ許可

## 市議会を傍聴しよう

議会は3・6・9・12月の定例会と随時の臨時会が開かれます。

傍聴希望者は、市民相談室へ申し込んでください。

問い合わせは市議会事務局  
(☎22-1211内線361)へ

“	“	“	“	委 員	副 委 員 長	委 員 長
吉田	山田	針谷	金子	三好	佐藤	塩原
達哉	一友	賢一	勝治	徹明	淳	吉三

桜の花も散りはじめ野山は新緑で彩られる季節となりました。  
3月予算議会も前年度対比15.5%、28億1400万円増の210億円と積極的な予算計上で藤岡市民サービスに前向きな施策を示し、藤岡市の発展、繁栄を希望するところであります。  
新たな名所ハイウェイオアシス「らん藤岡」は昨年4月28日にオープンし、人、物、情報の発信基地として藤岡の顔と成り、多くの方から愛される施設に成長するよう願っています。

編集後記